

令和5年7月19日

令和5年千葉市教育委員会会議第7回定例会

[議案書]

千葉市教育委員会

# 令和5年千葉市教育委員会会議第7回定例会議事日程

令和5年7月19日(水)  
午後2時開会

- 1 開 会
- 2 会議録署名委員の指名
- 3 会期の決定
- 4 会議録の承認
- 5 議事日程の決定
- 6 報告事項
  - (1) 令和4年度(令和5年度集計)体罰及びセクシュアル・ハラスメントに関する調査結果について …… 1  
[教育職員課]
  - (2) 第68回 千葉市小学校音楽発表会(花見川区・稲毛区・美浜区)について …… 7  
[教育指導課]
  - (3) 第50回 千葉市小学校表現運動発表会(中央・若葉・緑区)について [保健体育課] …… 9  
[保健体育課]
- 7 議決事項
  - 議案第30号 千葉市立小学校、中学校及び特別支援学校の通学区域に関する規則の一部改正について …… 11  
[学事課]
  - 議案第31号 令和6年度千葉市立養護学校高等部及び高等特別支援学校入学者選考要項について …… 13  
[教育支援課]
- 8 その他
- 9 閉 会

## 報告事項（1）

### 令和4年度（令和5年度集計）体罰及びセクシュアル・ハラスメントに関する調査結果について

千葉市教育委員会では、令和4年度分の市立の小・中・中等教育・特別支援・高等学校の児童生徒（保護者）及び教職員を対象とした体罰、セクシュアル・ハラスメントに関する調査結果を取りまとめましたので、お知らせします。

#### 1 調査の目的

本調査は、児童生徒と教職員との関わり合いの中で起こる体罰やセクシュアル・ハラスメントに関する実態を把握するとともに、具体的な対策を講じ、より良い学校環境をつくるために実施する。

#### 2 調査方法等

##### (1) 調査対象者

市立の小・中・中等教育・特別支援・高等学校に在籍する児童生徒及び教職員（臨時・会計年度任用職員を含む）。

※小学校・特別支援学校は保護者も含む

##### (2) 調査対象期間

令和4年4月1日～令和5年3月8日

##### (3) 実施方法

- ・アンケート調査とし、氏名は「無記名も可」としている。
- ・今回の調査から、調査用紙の性別欄に男女の選択肢を設けず、任意の記入とした。
- ・今回の調査から、教職員の調査を再開した。教職員用調査票の設問に、教職員間における「ハラスメント」についての設問を加えた。

##### (4) 回収方法等

- ・全校種の児童生徒が自宅で回答し、提出する。回収については担任が関わらず、管理職が各教室を回って回収する。また、教育委員会へ郵送による提出も可能としている。
- ・教職員の回答については、管理職が回収する。また、教育委員会「スクールレスキュー」へ郵送による提出も可能としている。

#### 3 調査結果等（※詳細は、別添資料参照）

##### (1) 体罰実態調査の結果

体罰と判断される行為 1件（前回調査2件）

※戒告1件（令和4年度処分済み）

##### (2) セクシュアル・ハラスメント等

###### ア 児童生徒・保護者

小学校2人（前回調査9人）、中学校・中等教育学校10人（前回調査6人）、高等学校0人（前回調査0人）、特別支援学校0人（前回調査0人）

※調査結果を踏まえ児童生徒本人と面談をする等状況を確認したところ、教員から児童生徒に対するセクハラ及びセクハラ以外のハラスメントの具体的相談について、処分等にあたるものはなかった。

#### イ 教職員

小学校24人、中学校・中等教育学校12人、高等学校2人、特別支援学校4人

※調査結果を踏まえ各学校において管理職等による聞き取りを行ったところ、処分等にあたるものはなかった。

#### (3) 各学校での現在の取組

職員会議等において資料を提示し、体罰、セクシュアル・ハラスメントの禁止について周知徹底を図っている。また、教職員同士の連携強化や共通理解を図り、風通しのよい環境づくりを行い、校内巡視や授業参観による状況把握と防止に向けた取組を進めている。

#### 4 今後の取組

教育委員会では、教職員による体罰、セクシュアル・ハラスメントの防止に向け、以下の取組を行う。(一部実施済)

- (1) 毎年4月を「生命(いのち)の安全教育月間」とし、子どもたちが暴力の加害者や被害者、傍観者にならないよう、全市立学校において、子どもの権利や暴力から自分の心と体を守るための予防方法等について学ぶ機会を設ける。
- (2) 令和5年4月に新たに設置した児童生徒性暴力等防止対策検討委員会において、実効性のある性暴力等防止対策について調査審議等を行うことで「暴力のない安全・安心な学校づくり」を推進する。
- (3) 教職員に対し、こども基本法や子どもの権利に関する外部講師による研修等を実施することで、行動の振り返りや新たな気づきの機会を与え、人権感覚を醸成する。

#### 5 その他

今回の調査結果については、市教育委員会ホームページに掲載する。

【URL】<http://www.city.chiba.jp/kyoiku/kyoikusomu/kyoikushokuin/index.html>

令和4年度(令和5年度集計)体罰およびセクシュアル・ハラスメントに関する調査結果について

〈アンケートの考察〉

本年度のアンケート調査から

1 調査対象者数

全調査対象数 70,163人 全回答者数54,409人 回答率 77.5%

学 校 種		4年度計	小学校(108校)	中(中等)学校(55校)	高等学校(2校)	特別支援学校(3校)
児童生徒・保護者	調 査 対 象 者 数	70,163人	45,577人	22,983人	1,192人	411人
	回 答 者 数	54,409人 77.5%	35,320人 77.5%	17,786人 77.4%	1,007人 84.5%	296人 72.0%

全調査対象数 6,681人 全回答者数5,191人 回答率 77.7%

学 校 種		4年度計	小学校(108校)	中(中等)学校(55校)	高等学校(2校)	特別支援学校(3校)
教職員	調 査 対 象 者 数	6,681人	4,117人	2,101人	201人	262人
	回 答 者 数	5,191人 77.7%	3,172人 77.0%	1,656人 78.8%	158人 78.6%	205人 78.2%

2 体罰調査結果

体罰と判断される行為等の件数

学 校 種		計		小学校		中(中等)学校		高等学校		特別支援学校	
				件 数		件 数		件 数		件 数	
分 類		4年度	3年度	4年度	3年度	4年度	3年度	4年度	3年度	4年度	3年度
体罰と判断される行為		1	(2)	1	(1)	0	(1)	0	(0)	0	(0)
場 面	授業中	1	(1)	1	(1)	0	(0)	0	(0)	0	(0)
	部活動中	0	(1)	0	(0)	0	(1)	0	(0)	0	(0)
	その他(掃除中や休み時間など)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)
態 様	強く叩く、殴る	0	(1)	0	(0)	0	(1)	0	(0)	0	(0)
	蹴る	1	(0)	1	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)
	壁に押し付ける、転倒させる等	0	(1)	0	(1)	0	(0)	0	(0)	0	(0)
	正座、直立等特定の姿勢を長時間保持	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)
	その他	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)

学 校 種		計		小学校		中(中等)学校		高等学校		特別支援学校	
				件 数		件 数		件 数		件 数	
体罰以外と判断される行為		4年度	3年度	4年度	3年度	4年度	3年度	4年度	3年度	4年度	3年度
① 不適切な行為 (不適切な指導・行き過ぎた指導など)	受けた	55	(53)	43	(36)	11	(16)	1	(1)	0	(0)
	見た	85	(92)	62	(59)	19	(30)	4	(2)	0	(1)
② 言葉の暴力(暴言等)	受けた	128	(140)	80	(84)	46	(56)	2	(0)	0	(0)
	見た	113	(125)	81	(75)	29	(50)	3	(0)	0	(0)
③ 指導の範囲内である行為	受けた	45	(77)	31	(50)	12	(27)	2	(0)	0	(0)
	見た	83	(83)	65	(64)	18	(18)	0	(1)	0	(0)
①～③の合計数	受けた	228	(270)	154	(170)	69	(99)	5	(1)	0	(0)
	見た	281	(300)	208	(198)	66	(98)	7	(3)	0	(1)
		509	(570)	362	(368)	135	(197)	12	(4)	0	(1)

### 3 セクシュアル・ハラスメント等調査結果

#### (1) 児童生徒・保護者からの回答

教職員から受けたセクシュアル・ハラスメントの分類		計		小学校		中(中等)学校		高等学校		特別支援学校	
		4年度	3年度	4年度	3年度	4年度	3年度	4年度	3年度	4年度	3年度
① 性的な話を言われ、不快であった。 (授業に直接関連する内容は除く)	受けた	2	(0)	0	(0)	2	(0)	0	(0)	0	(0)
	見 た	4	(0)	1	(0)	3	(0)	0	(0)	0	(0)
② 身体に触られ、不快であった。	受けた	6	(9)	1	(7)	5	(2)	0	(0)	0	(0)
	見 た	9	(8)	2	(4)	7	(4)	0	(0)	0	(0)
③ 容姿を話題にされ、不快であった。	受けた	3	(0)	0	(0)	3	(0)	0	(0)	0	(0)
	見 た	2	(5)	1	(1)	1	(4)	0	(0)	0	(0)
④ 性的内容の電話・手紙・電子メール等 をもらい、不快であった。	受けた	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)
	見 た	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)
⑤ その他	受けた	1	(6)	1	(2)	0	(4)	0	(0)	0	(0)
	見 た	2	(7)	2	(3)	0	(4)	0	(0)	0	(0)
①～⑤ の合計	受けた	12	(15)	2	(9)	10	(6)	0	(0)	0	(0)
	見 た	17	(20)	6	(8)	11	(12)	0	(0)	0	(0)
		29	(35)	8	(17)	21	(18)	0	(0)	0	(0)

#### (2) 教職員からの回答

ハラスメントの分類		計	小学校	中(中等)学校	高等学校	特別支援学校
① 上司や同僚から厳しい叱責を受けた。	受けた	11	8	2	1	0
	見 た	9	4	5	0	0
② 人格を否定するような言動を受けた。	受けた	19	12	5	0	2
	見 た	9	6	2	1	0
③ 上司や同僚から無視された。	受けた	4	0	3	1	0
	見 た	0	0	0	0	0
④ 容姿・年齢・結婚・妊娠等を話題にされ、不快であった。	受けた	1	1	0	0	0
	見 た	0	0	0	0	0
⑤ 不必要に身体に触られ、不快であった。	受けた	2	0	2	0	0
	見 た	2	1	1	0	0
⑥ 執拗に交際を迫られ、不快であった。	受けた	1	1	0	0	0
	見 た	2	2	0	0	0
⑦ 性的な話を言われ不快であった。	受けた	0	0	0	0	0
	見 た	0	0	0	0	0
⑧ 性的内容の電話・手紙・電子メール等 をもらい、不快であった。	受けた	0	0	0	0	0
	見 た	0	0	0	0	0
⑨ 性的な関係を求められ、不快であった。	受けた	0	0	0	0	0
	見 た	0	0	0	0	0
⑩ その他	受けた	4	2	0	0	2
	見 た	5	5	0	0	0
①～⑩ の合計	受けた	42	24	12	2	4
	見 た	27	18	8	1	0

#### 4 調査を踏まえた今後の対応

##### (1) 各学校での取組

- 教職員の人権感覚、指導力の向上
  - ・ 職員会議や打合せ等において、通知等の最新情報を基に、「暴力（いじめ、体罰、言葉の暴力、性暴力など）のない安全・安心な学校づくり」に向けた職員の意識啓発を進める。
  - ・ 不祥事防止のためのセルフチェックを計画的に実施する。
  - ・ 人権研修、コンプライアンス研修等の充実を図る。  
アンガーマネジメント研修 子どもの話を聞きとるためのワークショップ 性暴力事案発生時の初期対応 性暴力のない安全・安心な学校づくり 性暴力理解（学校における性暴力防止について） こども基本法と子どもの権利について リフカー研修 CAP研修
  - ・ 日常生活を人権の視点で見つめ直し、教職員の人権感覚を磨くために、チェック項目をコンプライアンス通信を通じて毎月配信する。
- 学校組織体制の強化
  - ・ 教職員の連携強化、児童生徒の共通理解と風通しのよい職場環境を作ることで、体罰・セクハラを未然に防ぐ。
  - ・ 事案発生時の初期対応フローに基づき、報告・連絡・相談を迅速・的確に行うとともに組織での対応や指導等、校内支援体制の構築を図る。
  - ・ 職員の悩み相談やメンタルヘルス対策の充実を図る。

##### (2) 教育委員会の取組

- 毎年4月を「生命（いのち）の安全教育月間」とし、子どもたちが暴力の加害者や被害者、傍観者にならないよう、全市立学校において子どもの権利や暴力から自分の心と体を守るための予防方法等について学ぶ機会を設ける。
- 令和5年4月に新たに設置した児童生徒性暴力等防止対策検討委員会において、実効性のある性暴力等防止対策について調査審議を行うことで「暴力のない安全・安心な学校づくり」を推進する。
- 教職員に対し、こども基本法や子どもの権利に関する外部講師による研修等を実施することで、行動の振り返りや新たな気づきの機会を与え、人権感覚を醸成する。





報告事項（2）

第68回千葉市小学校音楽発表会〔花見川区・稲毛区・美浜区〕について

1. 目的 情操教育の一環として、他校の児童と日常の音楽学習の成果を相互鑑賞することにより、音楽学習への意欲・関心を高め、小学校音楽教育の振興と向上を図る。

2 実施概要

(1) 日 時 令和5年6月21日(水) 午前 9時より12時まで  
午後 1時より 4時まで

(2) 会 場 各会場

(3) 参加校及び参加人数 55校 1,600名

	会 場	参 加 校		
1	千葉女子高校ホール (午前) 9校	稲毛小 小中台小 西小中台小	園生小 あやめ台小 柏台小	稲丘小 宮野木小 小中台南小
2	千葉市民会館 (午前) 7校	弥生小 緑町小 幸町小	長作小 千草台東小	柏井小 作新小
3	蘇我コミュニティ センター (午前) 7校	幸町第三小 高浜第一小 高浜海浜小	高洲第三小 稲浜小	高洲第四小 高洲小
4	美浜文化ホール (午前) 8校	真砂第五小 海浜打瀬小 真砂西小	磯辺第三小 美浜打瀬小 磯辺小	打瀬小 真砂東小
5	千葉女子高校ホール (午後) 8校	幕張小 幕張東小 上の台小	轟町小 幕張西小 西の谷小	千草台小 幕張南小
6	千葉市民会館 (午後) 8校	都賀小 山王小 花島小	犢橋小 こてはし台小 花見川小	横戸小 草野小
7	美浜文化ホール (午後) 8校	検見川小 稲毛第二小 朝日ヶ丘小	畑小 さつきが丘東小 瑞穂小	花園小 さつきが丘西小

### 3 内容

- (1) 開会の言葉
- (2) 教育委員会挨拶
- (3) 講師紹介
- (4) 出演上の諸注意
- (5) 「千葉市子どもの歌」斉唱
- (6) 演奏発表・感想発表
- (7) 講評
- (8) 閉会の言葉

### 4 参加学年及び学校数（内訳）

参加学年	学校数
3年生	5校
3, 4年生	1校
4年生	48校
5年生	1校

### 5 音楽発表会を終えて（運営委員会での成果と課題から）

- 4年ぶりの参集による音楽発表会の開催、そして全会場ホール開催となり、参加児童全員がホールで音楽発表会を経験することができた。ホールで歌ったり演奏したりする中で、音楽に包まれるような体験を味わうことができた。
- よい音響の中、広いホールで歌う機会になったことはよかった。今後もホール開催がよい。
- 全体合唱では、会場が一体となってよかった。
- 昨年度の成果を生かし、子どもたちが、進行を務めたり感想を発表したりしたことで、児童主体で音楽発表会を進められた。これまでより、子どもたちの活躍の場が増えた。
- 各校が工夫し、様々な曲や演奏スタイルがあり、音楽を通して大変よい交流活動になった。
- 事前の音楽主任同士の共通理解、各学校での本番を想定しての動きの練習や担任の先生との連携がよくできていた。
- 音楽主任同士の事前の確認事項を、Google Classroomやドキュメント、学習システム内のフォルダで共有したので、保護者への連絡等、共通のものを提示することができた。
- 受付時間を過ぎてから来場する保護者への対応が難しかった。
- 下見時に、各校の配置図等必要な情報が無く、再度打合せとしてホールに行く必要があった。ホールによっては、舞台担当者との事前打合せが必要になるため、ある程度各校の情報を整理してから、ホールに行くようにした方がよい。
- 引率の人数によって記録する余裕がなく、自校の演奏を記録できなかった学校があった。全体記録を予備で撮るか他校に依頼するべきであった。

報告事項 (3)

令和5年度 第50回千葉市小学校表現運動発表会(中央・若葉・緑区)について

学校教育部保健体育課

1 趣旨 表現運動発表会は、学校体育の発表の場とし、児童の表現運動に対する興味・関心及び表現力を高めるとともに、近隣校との交流を深める中で、心身の健全な発達と児童相互の望ましい人間関係の育成を図る。

2 実施概要について

- (1) 日時 令和5年6月21日(水) 13時15分～15時00分
- (2) 会場 市内小学校体育館(14会場) ※別紙参照
- (3) 参加校等 参加校(中央・若葉・緑区): 52校 ※別紙参照
- (4) 参加児童数 1,458名(3・4年)
- (5) その他 ブロックごとに会場校へ参集して実施し、発表会の様子をオンラインで参加校へ配信する。

3 当日の日程

13:15	13:25	13:40	14:50	15:00
開会式	つどい	発表会		閉会式

※つどい・・・他校と交流を目的に一緒にダンスや自己紹介等をする。

4 発表学年及び発表内容

発表学年	学校数	発表内容	学校数
4年(1学級)	48校	ジャングルたんけん	21校
4年(2学級合同)	1校	海中たんけん	14校
3・4年(2学年合同)	2校	忍者	9校
3年(1学級)	1校	地球・自然	5校
		クッキング	3校

- 5 視察(保健体育課2名)【誉田東小ブロック・金沢小ブロック】 WBGT23℃
- ・両校の参加児童が生き生きと表現を楽しんでおり、充実した発表会であった。
  - ・水分補給や休憩の時間を確保し、安全に配慮していた。
  - ・会場校の校長先生を中心に役員が連携して運営されていた。

6 参加した職員の事後アンケートより(成果と課題)

(1) 成果

- ・オンライン配信は、発表学級以外の児童にも、発表会の様子が伝わり、学年全体で取り組む意識が高まった。
- ・事後アンケートでは、児童の様子について14ブロック中13ブロックで「かなり意欲的」と答えており、表現運動に親しむ様子が見られた。

(2) 課題

- ・オンラインで視聴している児童も一緒に参加できる「つどい」のやり方を考えていきたい。

7 所見

表現運動発表会を開催することで、体育学習「表現」の充実につながり、有意義な発表会であった。他校と発表を見合うことや「つどい」を通して、児童相互の交流を深めることができた。また、会場校と参加校をオンラインでつなぐことで、発表学級以外の児童も、友達を応援したり他校の発表を見たりすることができた。

1 ブロック編成

No	学校名	No	学校名
A	新宿 登戸	H	○小倉 千城台わかば 千城台みらい
B	都 本町	I	◎更科 ◎坂月
C	○星久喜 大森	J	有吉 扇田
D	◎大巖寺 生浜西	K	おゆみ野南 金沢
E	千城 松ヶ丘	L	誉田 ○平山
F	都賀の台 源	M	◎土気 越智
G	若松台 ◎北貝塚	N	大椎 あすみが丘

□…会場校    ◎…借上げバスで移動(※)    ○…公共交通機関で移動(※)  
※学校間の距離が徒歩で2km以上の場合が対象

2 児童、発表学級担任、体育主任の感想(抜粋)

- ・イメージを体の動きで表すことは難しかったけど、友達や先生に褒めてもらえて楽しくなっていった。
- ・緊張したけど、わくわくしながら発表することができた。
- ・「つどい」の時に、他の学校の友達と交流できて楽しかった。
- ・児童が楽しそうに表現の授業に取り組んでいた。普段目立たない児童もいきいきしていた。
- ・学習を進めるにつれて表現に対する意欲が高まっていくことを感じ、担任としてとても嬉しかった。
- ・楽しく取り組めた反面、最後まで恥ずかしがってしまう児童がいた。より多くの児童が楽しく表現できるように研修の機会を増やしてほしい。

3 発表会の様子



議案第30号

千葉市立小学校、中学校及び特別支援学校の通学区域に関する規則の一部改正について

千葉市立小学校、中学校及び特別支援学校の通学区域に関する規則の一部を改正する規則を次のとおり制定するものとする。

令和5年7月19日提出

千葉市教育委員会教育長 鶴岡克彦

千葉市教育委員会規則第 号

千葉市立小学校、中学校及び特別支援学校の通学区域に関する規則の一部を改正する規則

千葉市立小学校、中学校及び特別支援学校の通学区域に関する規則（昭和44年千葉市教育委員会規則第1号）の一部を次のように改正する。

別表第1 千葉市立小中台中学校の部 千葉市立園生小学校の項中「小仲台5丁目の一部」を「小仲台5丁目830番10号、30号、31号」に、同表千葉市立千草台中学校の部 千葉市立千草台小学校の項中「5番20号」を「5番19号、20号」に、同表千葉市立都賀中学校の部 千葉市立都賀小学校の項中「5番20号」に「5番19号、20号」に改める。

附 則

この規則は、令和6年4月1日から施行する。ただし、千葉市立千草台小学校の項及び千葉市立都賀小学校の項の改正規定は、公布の日から施行する。

~~~~~

## 議 案 説 明

小仲台5丁目830番10（小中台小・小中台中学区）に建設予定の共同住宅及び天台3丁目5番19号に建設された房総双葉学園の施設の通学区域変更に伴う所要の改正を行うため、規則の一部を改正しようとするものであります。

議案第31号

令和6年度千葉市立養護学校高等部及び高等特別支援学校入学者  
選考要項について

令和6年度千葉市立養護学校高等部及び高等特別支援学校入学者選考  
要項について、次のとおり定めるものとする。

令和5年7月19日提出

千葉市教育委員会教育長 鶴岡克彦

令和 6 年 度

千葉市立養護学校高等部及び高等特別支援学校  
入学者選考要項

千葉市教育委員会



令和6年度 千葉市立養護学校高等部及び高等特別支援学校入学者選考日程

|   | 募集学校                       | 願書提出期間                   | 入学選考日                              | 入学許可候補者<br>通知日 |
|---|----------------------------|--------------------------|------------------------------------|----------------|
| ① | 千葉市立養護学校 高等部普通科            | 2月1日(木) ~ 2月13日(火)       | 2月20日(火)、21日(水)のうち<br>養護学校の校長が定める日 | 3月4日(月)        |
|   |                            |                          | ※追選考日<br>養護学校の校長が定める日              |                |
| ② | 千葉市立高等特別支援学校 高等部普通科(職業コース) | (令和5年)<br>12月1日(金)~5日(火) | 1月11日(木)、12日(金)                    | 1月23日(火)       |
|   |                            |                          | ※追選考日<br>1月19日(金)                  |                |
|   |                            | 2次募集<br>1月25日(木)~29日(月)  | 2月1日(木)                            | 2月5日(月)        |

# 目 次

## 令和6年度千葉市立養護学校高等部及び高等特別支援学校入学者選考要項

### I 応募資格

- 1 千葉市立養護学校高等部普通科・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
- 2 千葉市立高等特別支援学校普通科（職業コース）・・・・・・・・・・1

### II 千葉市立養護学校高等部 普通科

- 1 通学区域・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
- 2 入学定員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
- 3 出願・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
  - (1) 事前の教育相談
  - (2) 選考要項及び入学願書等の交付期間及び時間
  - (3) 選考要項及び入学願書等の交付場所
  - (4) 願書等の提出期間
  - (5) 願書等の提出先
  - (6) 提出書類等
- 4 入学許可候補者の決定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
  - (1) 入学者選考日
  - (2) 入学者選考会場
  - (3) 入学者選考の方法
- 5 追選考・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
  - (1) 受検資格及び手続
  - (2) 入学者選考日
  - (3) 入学者選考会場
  - (4) 入学者選考の方法
- 6 入学許可候補者の発表及び通知・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
- 7 入学の確約・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
- 8 再募集・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
- 9 その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4

### III 千葉市立高等特別支援学校 普通科（職業コース）

|   |                         |   |
|---|-------------------------|---|
| 1 | 通学区域                    | 5 |
| 2 | 入学定員                    | 5 |
| 3 | 出願                      | 5 |
|   | （1）事前の教育相談              |   |
|   | （2）選考要項及び入学願書等の交付期間及び時間 |   |
|   | （3）選考要項及び入学願書等の交付場所     |   |
|   | （4）願書等の提出期間             |   |
|   | （5）願書等の提出先              |   |
|   | （6）提出書類等                |   |
| 4 | 志願の変更及び取消               | 6 |
|   | （1）志願校の変更               |   |
|   | （2）志願の取消                |   |
| 5 | 入学許可候補者の決定              | 7 |
|   | （1）入学者選考日               |   |
|   | （2）入学者選考会場              |   |
|   | （3）入学者選考の方法             |   |
|   | （4）日程等                  |   |
| 6 | 追選考                     | 7 |
|   | （1）受検資格及び手続             |   |
|   | （2）入学者選考日               |   |
|   | （3）入学者選考会場              |   |
|   | （4）入学者選考の方法             |   |
| 7 | 入学許可候補者の発表及び通知          | 7 |
| 8 | 入学の確約                   | 7 |
| 9 | 第2次募集                   | 8 |
|   | （1）事前の教育相談              |   |
|   | （2）願書等の提出期間             |   |
|   | （3）願書等の提出先              |   |
|   | （4）提出書類等                |   |
|   | （5）入学者選考日               |   |
|   | （6）入学者選考会場              |   |
|   | （7）入学者選考の方法             |   |
|   | （8）入学許可候補者の発表及び通知       |   |
|   | （9）入学の確約                |   |
|   | （10）志願の取消               |   |

|    |                                                      |   |
|----|------------------------------------------------------|---|
| 10 | 入学許可候補者とならなかった者で高等部普通科(職業コースを除く)を志願する場合              | 9 |
|    | (1) 事前の教育相談と願書等の提出期間                                 |   |
|    | (2) 第2次募集を受検し入学許可候補者とならなかった者が高等部普通科(職業コースを除く)を志願する場合 |   |
| 11 | 受検者心得                                                | 9 |
| 12 | その他                                                  | 9 |

|                    |
|--------------------|
| <b>別記及び必要書類の様式</b> |
|--------------------|

|               |       |
|---------------|-------|
| 必要書類の様式(1~18) | 10~28 |
|---------------|-------|

## 令和6年度

### 千葉市立養護学校高等部及び高等特別支援学校入学者選考要項

令和6年度千葉市立養護学校高等部及び高等特別支援学校の入学者の募集及び選考は、「千葉市立特別支援学校管理規則第20条」の規定により、下記のとおり実施する。

#### I 応募資格

高等部に入学を志願できる者は、原則として障害の程度が学校教育法施行令第22条の3に定める知的障害者で、以下に該当する者とする。

##### 1 千葉市立養護学校高等部普通科

(1) 千葉市立養護学校の通学区域（千葉市中央区・若葉区・緑区・稲毛区の一部）に居住する者、または入学までに通学区域に住所を有する者

(2) 次のア～ウのいずれかに該当する者

ア 特別支援学校の中学部若しくは中学校若しくは義務教育学校を卒業した者又は令和6年3月に卒業する見込みの者

イ 中等教育学校の前期課程を修了した者又は令和6年3月に修了する見込みの者

ウ 学校教育法施行規則第95条の各号のいずれかに該当する者

なお、令和6年3月に学校教育法施行規則第95条第1号及び第2号に規定する課程を修了する見込みの者を含む。

##### 2 千葉市立高等特別支援学校普通科（職業コース）

(1) 市内に居住する者、または入学までに市内に住所を有する者

(2) 「1(2)ア～ウ」のいずれかに該当し、公共交通機関等を利用して通学できる者

## II 千葉市立養護学校高等部 普通科

### 1 通学区域

千葉市中央区・若葉区・緑区・稲毛区の一部を通学区域とする。

### 2 入学定員

特に定員を定めない。

### 3 出願

#### (1) 事前の教育相談

千葉市立養護学校（以下、養護学校という）で、オープンスクール及び1日体験学習に参加することを要する。

#### (2) 選考要項及び入学願書等の交付期間及び時間

令和5年12月20日（水）から令和6年2月13日（火）までとし、受付時間は午前9時から午後4時までとする。ただし、土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律に規定する休日を除く。

#### (3) 選考要項及び入学願書等の交付場所

養護学校  
千葉市若葉区大宮町1066-1  
電話 043(265)9293

#### (4) 願書等の提出期間

令和6年2月1日（木）から2月13日（火）までとし、受付時間は午前9時から午後4時までとする。ただし、土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律に規定する休日を除く。

#### (5) 願書等の提出先

養護学校の校長

#### (6) 提出書類等 ※ア～エは必須

| 書 類 等                                 | 備 考                                                                             |
|---------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------|
| ア 入学願書〔様式1〕                           |                                                                                 |
| イ 療育手帳の写し<br>又は、障害を有することを証明する診断書〔様式3〕 | 交付番号及び障害の程度が記載された事項の部分の写し<br>〔様式3〕は参考様式とし、医療機関等が発行するものも可。ただし、発達検査の結果が記載されていること。 |
| ウ 入学者選考受検票〔様式5〕                       |                                                                                 |
| エ 調査書〔様式7〕                            |                                                                                 |
| オ 通学区域外からの入学志願証明書〔様式9〕                | 通学区域外から志願する者は、必要事項を記入の上、在籍校長又は出身校長の証明を受けて、養護学校の校長に提出すること。                       |
| カ 必要に応じて提出する書類                        | その他養護学校の校長が必要と認める書類を提出すること。                                                     |

#### 4 入学許可候補者の決定

##### (1) 入学者選考日

令和6年2月20日(火)及び2月21日(水)のうち養護学校の校長が定める日

##### (2) 入学者選考会場

養護学校

##### (3) 入学者選考の方法

学力検査、作業能力検査、運動能力検査、面接、提出書類等により総合的に審査し、入学許可候補者を選考する。

なお、学力検査については、校長が学校の実情に応じて必要と認められる教科を選択して行うものとし、その内容は学習指導要領に示されている基本的事項とする。

ただし、特別の事情のあるときは、学力検査等を行わないことができる。

#### 5 追選考

選考日当日にインフルエンザ罹患等、やむを得ない理由により受検することができなかった者に対して追選考を行う。

##### (1) 受検資格及び手続

インフルエンザ罹患による急な発熱で別室での受検も困難である等、やむを得ない理由により本選考を全て受検できなかった者のうち、養護学校の校長が定める所定の手続きにより、承認を受けたものを対象とする。

##### (2) 入学者選考日

本選考の結果を発表するまでに実施する。(1日)

##### (3) 入学者選考会場

養護学校

##### (4) 入学者選考の方法

追選考の方法については、養護学校の校長が別に定める。

#### 6 入学許可候補者の発表及び通知

校長は、令和6年3月4日(月)午前9時に、養護学校で掲示により発表するとともに、通知書を交付する。また、在籍(出身)校に通知する。

#### 7 入学の確約

入学許可候補者となった者は、令和6年3月11日(月)までに、入学確約書〔様式16〕を養護学校の校長に提出するものとする。受付時間は、午前9時から午後4時までとする。ただし、土曜日、日曜日を除く。

入学確約書を提出した者は、市の内外を問わず公立高等学校又は公立特別支援学校に出席してはならない。

また、入学許可候補者となった者のうち、入学確約書の提出がない場合には、入学の意思がないものとして取り扱う。

#### 8 再募集

養護学校の受検を希望し、養護学校において教育相談を受けた者を対象として行う。

なお、再募集に係る事項については、養護学校の校長が別に定める。

## 9 その他

- (1) 入学許可候補者となった者のうち、入学を辞退する場合には、「入学辞退届」〔様式18〕を養護学校の校長宛てに提出するものとする。
- (2) 志願者又はその保護者は、別記に従い、調査書、作業能力検査、運動能力検査、学力検査の総合得点及び教科別の得点に関して、簡易開示請求を行うことができる。
- (3) この選考要項に定めるもののほか、入学者選考について必要な事項は、市教育長が別に定めるものとする。



**Ⅲ 千葉市立高等特別支援学校 普通科（職業コース）**

**1 通学区域**

市内全域を通学区域とする。

**2 入学定員**

第1学年 32人

**3 出願**

**(1) 事前の教育相談**

令和5年11月30日（木）までに千葉市立高等特別支援学校（以下、高等特別支援学校という）で進路に係る教育相談（志願を前提とした教育相談で、単なる学校見学や参観は含まない）を行うことを要する。

**(2) 選考要項及び入学願書等の交付期間及び時間**

令和5年11月2日（木）から12月5日（火）までとし、受付時間は午前9時から午後4時までとする。ただし、土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日を除く。

**(3) 選考要項及び入学願書等の交付場所**

高等特別支援学校  
千葉市美浜区真砂5-18-1  
電話 043(388)0133

**(4) 願書等の提出期間**

令和5年12月1日（金）から12月5日（火）までとし、受付時間は午前9時から午後4時までとする。ただし、土曜日、日曜日を除く。

**(5) 願書等の提出先**

高等特別支援学校の校長

**(6) 提出書類等 ※ア～カは必須**

| 書 類 等                                                                                   | 備 考                                                                                                                    |
|-----------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ア 入学願書〔様式2〕                                                                             |                                                                                                                        |
| イ 療育手帳の写し<br>療育手帳の写しの提出が申請手続き上、間に合わない場合のみ、知的障害を有することを証明する診断書〔様式3〕もしくは仮出願の申請書〔様式4〕を提出する。 | 交付番号及び障害の程度が記載された事項の部分の写し<br>様式3は参考様式とし、医療機関が発行する様式でも可。ただし、発達検査の結果が記載されていること。<br>※この場合、入学者選考の前日の午後4時までに療育手帳の写しを提出すること。 |
| ウ 入学者選考受検票（以下、受検票という）〔様式6〕                                                              |                                                                                                                        |
| エ 調査書〔様式7〕                                                                              |                                                                                                                        |
| オ 面接票〔様式8〕                                                                              |                                                                                                                        |

|                        |                                                                      |
|------------------------|----------------------------------------------------------------------|
| カ 返信用封筒                | 84円切手(料金改定があったときは、改定後の料金の切手)を貼った定形(長形3号)の封筒に、志願者の住所、氏名及び郵便番号を表記すること。 |
| キ 通学区域外からの入学志願証明書〔様式9〕 | 通学区域外から志願する者は、必要事項を記入の上、在籍校長又は出身校長の証明を受けて、高等特別支援学校の校長に提出すること。        |
| ク 受検に係る特別配慮申請書〔様式10〕   | 必要に応じて提出すること。<br>校長が認めた場合に「受検に係る特別配慮通知書」〔様式11〕を送付する。                 |
| 返信用封筒                  | 上記カと別に用意すること。                                                        |
| ケ 必要に応じて提出する書類         | その他、高等特別支援学校の校長が必要と認める書類を提出すること。                                     |

#### 4 志願の変更及び取消

##### (1) 志願校の変更

入学願書受付締切り後、1回に限り、志願校の変更を行うことができる。

##### ア 変更の受付期間及び時間

令和5年12月8日(金)から12月12日(火)までとし、受付時間は午前9時から午後4時までとする。ただし、土曜日、日曜日を除く。

##### イ 提出書類及び手続き

志願変更者は、新たに志願する特別支援学校において、進路に係る事前の教育相談(志願を前提とした教育相談で、単なる学校見学や参観は含まない)を令和5年12月12日(火)までに必ず行うこととする。

志願変更者は、「志願変更願」〔様式12〕及び受検票を在籍(出身)校の校長を経由して、高等特別支援学校の校長に提出する。

また、「志願変更願」を受理した高等特別支援学校の校長は、志願変更者に「志願変更承諾書」〔様式13〕を交付する。その際、次の書類を志願変更者に返却する。

- ・療育手帳の写し又は知的障害を有することを証明する診断書
- ・返信用封筒
- ・他に提出書類のキ、ク、ケの提出があった場合、その書類

上記の志願変更が認められた者は、千葉県県立特別支援学校幼稚部・高等部及び高等部専攻科入学者選考要項により志願変更の受付期間中に新たに志願する特別支援学校の校長に願書等及び「志願変更承諾書」〔様式13〕を提出しなければならない。

##### (2) 志願の取消

志願を取り消そうとする者は、在籍(出身)校の校長を経由して、入学許可候補者の発表日の前日、令和6年1月22日(月)の正午までに、高等特別支援学校の校長に「志願取消届」〔様式14〕を提出しなければならない。その際、受検者には志願変更時と同様の書類を返却する。

## 5 入学許可候補者の決定

(1) 入学者選考日  
令和6年1月11日(木)及び1月12日(金)

(2) 入学者選考会場  
高等特別支援学校

(3) 入学者選考の方法

| 区分<br>期日   | 検査内容                  | 時間         | 配点   |
|------------|-----------------------|------------|------|
| 第1日(1月11日) | 作業能力検査                | 各学校の計画による。 | 200点 |
|            | 学力検査(国語・<br>数学・理科・社会) | 50分        | 100点 |
|            | 運動能力検査                | 各学校の計画による。 | 100点 |
| 第2日(1月12日) | 面接                    | 各学校の計画による。 |      |

※国語の内容は、放送による聞き取り問題を含む。

※その他、在籍(出身)校からの提出書類により総合的に審査し、入学許可候補者を選考する。

(4) 日程等  
集合時間、検査時刻、終了時刻等は、文書にて別途配付する。

## 6 追選考

選考日当日にインフルエンザ罹患等、やむを得ない理由により受検することができなかった者に対して追選考を行う。

(1) 受検資格及び手続

インフルエンザ罹患による急な発熱で別室での受検も困難である等、やむを得ない理由により本選考を全て受検できなかった者のうち、所定の手続きにより高等特別支援学校の校長に承認を受けたものを対象とする。本選考を一部でも受検した者は、追選考を受検することはできない。

追選考を受検する者は、追選考受検願及び本選考を受検できなかった理由を証明する書類(医師の診断書等)を在籍校長又は出身校長の証明を受け、追選考の2日前までに志願する高等特別支援学校に提出する。〔様式15〕

(2) 入学者選考日  
令和6年1月19日(金)

(3) 入学者選考会場  
高等特別支援学校

(4) 入学者選考の方法

追選考は、学力検査(国語・数学・理科・社会)を50分間で実施する。なお、国語の内容は、放送による聞き取り問題を含む。作業能力検査、運動能力検査及び面接の実施については、高等特別支援学校長が別に定める。

## 7 入学許可候補者の発表及び通知

校長は、令和6年1月23日(火)午前9時に、高等特別支援学校で掲示により発表するとともに、本人に郵送にて通知する。また、在籍(出身)校の校長に通知する。  
入学許可候補者が定員に満たない場合は、第2次募集の案内も同時に行う。

## 8 入学の確約

入学許可候補者となった者は、令和6年1月30日(火)までに、入学確約書〔様式17〕を高等特別支援学校の校長に提出するものとする。受付時間は、午前9時から午後4時まで

とする。ただし、土曜日、日曜日を除く。

入学確約書を提出した者は、市の内外を問わず公立高等学校又は公立特別支援学校に出願してはならない。

また、入学許可候補者となった者のうち、入学確約書の提出がない場合には、入学の意思がないものとして取り扱う。その場合も市の内外を問わず、公立高等学校又は公立特別支援学校に出願してはならない。

## 9 第2次募集

入学許可候補者数が発表時に定員に満たない場合、第2次募集を行う。

### (1) 事前の教育相談

令和6年1月29日(月)までに、高等特別支援学校による進路に係る教育相談(志願を前提とした教育相談で、単なる学校見学や参観は含まない)を行うことを要する。

### (2) 願書等の提出期間

令和6年1月25日(木)から1月29日(月)までとし、受付時間は1月25日(木)及び1月26日(金)は午前9時から午後4時まで、1月29日(月)は正午までとする。ただし、土曜日、日曜日を除く。

### (3) 願書等の提出先

高等特別支援学校の校長

### (4) 提出書類等

「3 出願(6)」に定めるところによる。

### (5) 入学者選考日

令和6年2月1日(木)

### (6) 入学者選考会場

高等特別支援学校

### (7) 入学者選考の方法

面接を実施する。さらに、作業能力検査、学力検査、運動能力検査、その他の検査のうちからいずれか一つ以上の検査を実施する。

### (8) 入学許可候補者の発表及び通知

校長は、令和6年2月5日(月)午前9時に高等特別支援学校で掲示により発表するとともに、本人に郵送にて通知する。また、在籍(出身)校の校長に通知する。

### (9) 入学の確約

入学許可候補者となった者は、令和6年2月13日(火)までに、入学確約書[様式17]を高等特別支援学校の校長に提出するものとする。受付時間は、午前9時から午後4時までとする。ただし、土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律に規定する休日を除く。

入学確約書を提出した者は、市の内外を問わず公立高等学校又は公立特別支援学校に出願してはならない。

また、入学許可候補者となった者のうち、入学確約書の提出がない場合には、入学の意思がないものとして取り扱う。その場合も市の内外を問わず公立高等学校又は公立特別支援学校に出願してはならない。

### (10) 志願の取消

第2次募集の志願を取り消そうとする者は、在籍(出身)校の校長を経由して、入学許可候補者の発表日の前日、令和6年2月2日(金)の正午までに、高等特別支援学校

の校長に「志願取消届」〔様式14〕を提出しなければならない。その際、受検者には志願変更時と同様の書類を返却する。

## 10 入学許可候補者とならなかった者で高等部普通科（職業コースを除く）を志願する場合

### (1) 事前の教育相談と願書等の提出期間

#### ア 養護学校

令和6年2月13日（火）までに、進路に係る教育相談を必ず行うこととする。

#### イ 県立千葉特別支援学校

令和6年2月13日（火）までに、進路に係る教育相談を必ず行うこととする。

#### ウ 願書等の提出期間については、両校とも令和5年2月13日（火）までとし、受付時間は午前9時から午後4時までとする。ただし、土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律に規定する休日を除く。

### (2) 第2次募集を受検し入学許可候補者とならなかった者が高等部普通科（職業コースを除く）を志願する場合

#### ア 養護学校

令和6年2月13日（火）までに、進路に係る教育相談を必ず行うこととする。

#### イ 県立千葉特別支援学校

令和6年2月13日（火）までに、進路に係る教育相談を必ず行うこととする。

#### ウ 願書等の提出期間については、両校ともに令和6年2月13日（火）までとし、受付時間は、午前9時から午後4時までとする。ただし、土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律に規定する休日を除く。

## 1.1 受検者心得

- (1) 受検票を必ず持参すること。
- (2) 当日、高等特別支援学校が定めた時刻に集合すること。
- (3) 検査1日目は、筆記用具（鉛筆（シャープペンシル可）・消しゴム）、体操着、弁当、また、両日とも「運動のできる上履き」を持参すること。
- (4) 時計を携帯する場合は、時計機能のみのものであること。
- (5) 携帯電話は検査室に持ち込まないこと。
- (6) 検査室内では、受検者同士の物の貸借はしないこと。
- (7) 携帯品、その他留意事項については、高等特別支援学校において実施する検査の内容により定めた指示に従うこと。

## 1.2 その他

- (1) 入学許可候補者となった者のうち、入学を辞退する場合には、「入学辞退届」〔様式18〕を高等特別支援学校の校長宛てに提出するものとする。
- (2) 志願者又はその保護者は、別記に従い、調査書、作業能力検査、運動能力検査、学力検査の総合得点に関して、簡易開示請求を行うことができる。
- (3) この選考要項に定めるもののほか、入学者選考について必要な事項は、市教育長が別に定めるものとする。

様式1 (養護学校)

(提出日 令和 年 月 日)

# 入学願書

\*受検番号

令和 年 月 日

千葉市立養護学校長 様

写 真  
縦4cm×横3cm  
(正面上半身脱帽)  
  
(3か月以内のもの)

志願者氏名

保護者氏名

貴校高等部に入学したいので、保護者連署をもって志願いたします。

|     |            |                         |
|-----|------------|-------------------------|
| 志願者 | 現住所        | 〒                       |
|     | ふりがな<br>氏名 | (平成 年 月 日生)             |
| 保護者 | 現住所        | 〒                       |
|     | ふりがな<br>氏名 |                         |
|     | 連絡先        | 自宅・勤務先・その他 ( ) 電話 ( ) - |

上記の志願者は平成・令和 年 月 (入学・転入学・編入学) し、平成・令和 年 月 (卒業見込み・卒業) の者で、願書の記載事項は事実と相違なく、かつ同日に行われる公立高等学校に出願していないことを証明する。

令和 年 月 日

立

学校長



## 注意

- 1 保護者の現住所が志願者と同じ場合は、「志願者と同じ」と略記すること。
- 2 必要事項を記入し、当該事項を○で囲む。なお、\*は記入しないこと。
- 3 入学日及び卒業日は、原則、年度初め(4月1日)及び年度末(3月31日)とする。
- 4 自校高等部への志願者については、校長の証明を必要としない。

様式2 (高等特別支援学校)

(提出日 令和 年 月 日)

# 入 学 願 書

\*受検番号

令和 年 月 日

千葉市立高等特別支援学校長 様

写 真  
縦4cm×横3cm  
(正面上半身脱帽)

(3か月以内のもの)

志願者氏名

保護者氏名

貴校に入学したいので、保護者連署をもって志願いたします。

|     |             |                         |
|-----|-------------|-------------------------|
| 志願者 | 現住所         | 〒                       |
|     | ふりがな<br>氏 名 | (平成 年 月 日生)             |
| 保護者 | 現住所         | 〒                       |
|     | ふりがな<br>氏 名 |                         |
|     | 連絡先         | 自宅・勤務先・その他 ( ) 電話 ( ) - |

上記の志願者は平成・令和 年 月 (入学・転入学・編入学) し、平成・令和 年 月 (卒業見込み・卒業) の者で、願書の記載事項は事実と相違ないことを証明する。

令和 年 月 日

立

学校長



## 注意

- 1 保護者の現住所が志願者と同じ場合は、「志願者に同じ」と略記すること。
- 2 必要事項を記入し、当該事項を○で囲む。なお、\*は記入しないこと。
- 3 入学日及び卒業日は、原則、年度初め(4月1日)及び年度末(3月31日)とする。

様式3 (共通)

## 診 断 書

現住所 〒

氏 名

生年月日

1 障害の状態

(1) 障害名 (知的障害)

(2) 現在の状況 (服薬、発作等の有無)

2 学校生活上、特に留意すべき事項 (運動、集団生活への適応状況)

3 その他、参考となる事項

※知的障害者対象の高等部普通科を受検する場合は、必ず発達検査の結果を記載すること

上記の通り診断します。

令和 年 月 日

医療機関の名称

医 師 氏 名





様式4 (高等特別支援学校)

## 仮出願の申請書

申請日 令和 年 月 日

千葉市立高等特別支援学校長 様

受検番号  
志願者氏名  
保護者氏名

下記の理由により仮出願いたします。

記

療育手帳の写しの遅延理由

|  |
|--|
|  |
|--|

提出予定日 令和 年 月 日

※入学選考日前日（但し、土・日を除く）午後4時までに、療育手帳の写しを提出すること。

※提出期限までに療育手帳の写しの提出が無かった場合、入学志願を取り消すものとする。

上記のことを了承していますので、お願いします。

立

学校長



様式5 〈養護学校〉

令和6年度 千葉市立養護学校高等部

入学者選考受検票

\*受検番号 \_\_\_\_\_

ふりがな  
氏名 \_\_\_\_\_

在籍または  
出身学校名 \_\_\_\_\_

写 真

縦4 cm×横3 cm  
(正面上半身脱帽)  
(3か月以内のもの)

受付印

様式6 〈高等特別支援学校〉

令和6年度 千葉市立高等特別支援学校

入学者選考受検票

\*受検番号 \_\_\_\_\_

ふりがな  
氏名 \_\_\_\_\_

在籍または  
出身学校名 \_\_\_\_\_

写 真

縦4 cm×横3 cm  
(正面上半身脱帽)  
(3か月以内のもの)

受付印

様式7 (共通)

## 調 査 書

|                                                 |           |                            |      |          |           |
|-------------------------------------------------|-----------|----------------------------|------|----------|-----------|
| 学籍の記録                                           | 生徒        | ふりがな<br>氏名                 |      | 受検番号     | *         |
|                                                 |           | 現住所                        | 〒    | 性別       | 平成 年 月 日生 |
|                                                 | 保護者       | ふりがな<br>氏名                 |      | 生徒との関係   |           |
|                                                 |           | 現住所                        | 〒    | 電話 ( )   |           |
| 平成・令和 年 月 日 (入学・転入学・編入学) 平成・令和 年 月 日 (卒業・卒業見込み) |           |                            |      |          |           |
| 出欠の記録                                           | 区分<br>学年  | 当該生徒が出席し<br>なければならない<br>日数 | 欠席日数 | 欠席の主な理由  |           |
|                                                 |           |                            | 遅刻日数 |          |           |
|                                                 | 1年        |                            |      | (斜線表示)   |           |
|                                                 | 2年        |                            |      |          |           |
|                                                 | 3年        |                            |      |          |           |
| 健康及び行動                                          | 健康状態      |                            |      | 生活習慣     |           |
|                                                 | 対人関係・集団行動 |                            |      | 通学の手段・状況 |           |

氏名

| 第 3 学 年 の 学 習 の 状 況                                                |            |       |                |
|--------------------------------------------------------------------|------------|-------|----------------|
| 学<br>習<br>の<br>記<br>録                                              | 国 語        |       | 美 術            |
|                                                                    | 社 会        |       | 保健体育           |
|                                                                    | 数 学        |       | 技術・家庭<br>職業・家庭 |
|                                                                    | 理 科        |       | 外国語            |
|                                                                    | 音 楽        |       | 総合的な<br>学習の時間  |
|                                                                    | 道 徳        |       |                |
|                                                                    | 総 合<br>所 見 |       |                |
| 産<br>業<br>現<br>場<br>等<br>に<br>お<br>け<br>る<br>実<br>習<br>の<br>記<br>録 | 実 施 年 月 日  | 実 習 先 | 実 習 中 の 様 子    |
|                                                                    |            |       |                |
| この調査書の記載事項に誤りのないことを証明します。                                          |            |       |                |
| 令和 年 月 日                                                           |            |       |                |
| 学 校 名                                                              |            |       |                |
| 校 長 氏 名 <span style="float: right;">印</span>                       |            |       |                |
| 記 載 者 職・氏 名 <span style="float: right;">印</span>                   |            |       |                |

- 注意
- 1 当該事項を○で囲み、\*印の欄は記入しないこと。
  - 2 第3学年の学習の状況は、第1・2学年の学習の状況の推移等を含めて具体的に記入し、卒業見込みの生徒については10月(養護学校は12月)末日現在で記入すること。
  - 3 入学日及び卒業日は、原則、年度初め(4月1日)及び年度末(3月31日)とする。
  - 4 行動の記録は、態度・意欲・社会性等の観点を含めて記入すること。
  - 5 産業現場等における実習の記録は、未実施の場合は空欄とせず、斜線を引くこと。
  - 6 通学の手段・状況は、志願した学校への通学手段及び予想される状況等を記入すること。

氏名

「自立活動を主とした教育課程」用 ※学校の教育課程に合わせて教科等名を記入する。

|                                                                    |                  |                     |             |
|--------------------------------------------------------------------|------------------|---------------------|-------------|
| 学<br>習<br>の<br>記<br>録                                              | 教科等              | 第 3 学 年 の 学 習 の 状 況 |             |
|                                                                    | 自<br>立<br>活<br>動 |                     |             |
|                                                                    |                  |                     |             |
|                                                                    |                  |                     |             |
|                                                                    |                  |                     |             |
|                                                                    |                  |                     |             |
|                                                                    | 総<br>合<br>所<br>見 |                     |             |
| 産<br>業<br>現<br>場<br>等<br>に<br>お<br>け<br>る<br>実<br>習<br>の<br>記<br>録 | 実 施 年 月 日        | 実 習 先               | 実 習 中 の 様 子 |
|                                                                    |                  |                     |             |
| この調査書の記載事項に誤りのないことを証明します。                                          |                  |                     |             |
| 令和 年 月 日                                                           |                  |                     |             |
| 学 校 名                                                              |                  |                     |             |
| 校 長 氏 名 <span style="float: right;">印</span>                       |                  |                     |             |
| 記 載 者 職 ・ 氏 名 <span style="float: right;">印</span>                 |                  |                     |             |

注意

- 1 当該事項を○で囲み、\*印の欄は記入しないこと。
- 2 第3学年の学習の状況は、第1・2学年の学習の状況の推移等を含めて具体的に記入し、卒業見込みの生徒については10月（養護学校は12月）末日現在で記入すること。
- 3 入学日及び卒業日は、原則、年度初め（4月1日）及び年度末（3月31日）とする。
- 4 行動の記録は、態度・意欲・社会性等の観点を含めて記入すること。
- 5 産業現場等における実習の記録は、未実施の場合は空欄とせず、斜線を引くこと。
- 6 通学の手段・状況は、志願した学校への通学手段及び予想される状況等を記入すること。

様式8 (高等特別支援学校)

面接票

写真

縦4cm×横3cm

(正面上半身脱帽)

(3か月以内のもの)

|                                                                                                                                                                                 |                |            |                       |                       |  |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|------------|-----------------------|-----------------------|--|
| *受検番号                                                                                                                                                                           |                | 在籍(出身)校名   |                       | 在籍学級(○で囲む)<br>通常、特別支援 |  |
| ふりがな<br>氏名                                                                                                                                                                      |                | 性別         |                       | 平成 年 月 日生             |  |
| 現住所                                                                                                                                                                             | 〒              |            |                       |                       |  |
| ふりがな<br>保護者氏名                                                                                                                                                                   |                | 本人と<br>の関係 |                       |                       |  |
| 保護者現住所                                                                                                                                                                          | 〒              |            |                       |                       |  |
|                                                                                                                                                                                 | 緊急連絡先(電話) ( )  |            |                       |                       |  |
| 療育手帳                                                                                                                                                                            | 無 申請中 有(障害程度 ) |            |                       |                       |  |
| 本人の長所                                                                                                                                                                           |                |            |                       |                       |  |
| 本人の課題                                                                                                                                                                           |                |            |                       |                       |  |
| 卒業後の進路希望                                                                                                                                                                        |                |            |                       |                       |  |
| 本校の教育に<br>期待すること                                                                                                                                                                |                |            |                       |                       |  |
| 通学の経路・利用交通機関・所要時間                                                                                                                                                               |                |            | 通学に要する時間(合計)<br>分(片道) |                       |  |
| <p>&lt;記入例&gt;<br/>           自宅 <math>\frac{8分}{徒歩}</math> ○○バス停 <math>\frac{15分}{京成バス}</math> JR 蘇我駅 <math>\frac{10分}{京葉線}</math> JR 検見川浜駅 <math>\frac{10分}{徒歩}</math> 学校</p> |                |            |                       |                       |  |

備考

- \*印欄は記入しないこと。
- 療育手帳の「無 申請中 有」は、該当するものを○で囲むこと。  
(申請中の場合は、証明書を添付すること)
- 自宅から学校までの経路・利用交通機関・所要時間は、記入例に従って記入すること。
- 緊急連絡先は、受検日に連絡をとることができる連絡先を記入すること。

様式9 (共通)

## 通学区域外からの入学志願証明書

千葉市立

学校長 様

志願者氏名

保護者氏名

現住所  
〒

記

理由

入学時の住所（〒

上記の理由により、貴校への入学志願は正当であることを証明します。

令和 年 月 日

立

学校長



### 注意

- 1 通学区域外の居住者が志願する場合は、理由欄に入学時の住所（市内）を記入すること。
- 2 その他、校長が必要と認める書類がある場合は添付すること。

## 受検に係る特別配慮申請書

令和 年 月 日

千葉市立高等特別支援学校長 様

学 校 名

志願者氏名

印

保護者氏名

印

下記のとおり、特別な配慮を申請します。

### 記

- 1 選考の種類 学力検査・作業能力検査・運動能力検査・その他 ( )
- 2 障害の状況等
- 3 希望する配慮事項
- 4 その他

### 注意

- 1 上記1については、当該事項を○で囲む。
- 2 上記2と3については、具体的に記入する。
- 3 上記4については、特記すべきことがある場合、記入する。
- 4 志願者が未成年の場合、本人の押印を省略することができる。
- 5 自筆の場合、保護者及び本人の押印を省略することができる。
- 6 受検に係る特別な配慮を希望する志願者は、志願する入学者選抜の願書等の受け付け開始日の前日までに志願する特別支援学校の校長に申請する。
- 7 定型(長形3号)の封筒(84円切手を貼付し、志願者の住所、氏名及び郵便番号を表記する。)を添えて提出する。



## 受検に係る特別配慮通知書

志願者氏名

保護者氏名


受検に係る特別な配慮について、下記のとおり認めましたので、通知します。

なお、このことを在籍(出身)学校等の校長に連絡してください。

### 記

- 1 選考の種類 学力検査・作業能力検査・運動能力検査・その他( )
- 2 配慮事項
- 3 その他

令和 年 月 日

千葉市立高等特別支援学校  
校長 

様式12 〈高等特別支援学校〉

## 志 願 変 更 願

令和 年 月 日

千葉市立高等特別支援学校長 様

受検番号

志願者氏名

保護者氏名

下記のとおり志願を変更したいので、お願いします。

記

現在の志願先 千葉市立高等特別支援学校 普通科 職業コース

変更後の志願先 学校 専門学科 ( 科)  
普通科 職業コース

上記のことを了承していますので、お願いします。

立

学校長



## 志 願 変 更 承 諾 書

学 校 名

志願者氏名

上記の者の他校への志願変更を承諾します。

令和 年 月 日

千葉市立高等特別支援学校  
校 長



様式14 〈高等特別支援学校〉

## 志 願 取 消 届

令和 年 月 日

千葉市立高等特別支援学校長 様

受検番号

志願者氏名

印

保護者氏名

印

私は都合により、志願を取り消しますので、お届けします。

上記のことを了承しています。

立

学校長

印

- 注意
- 1 志願者が未成年の場合、本人の押印を省略することができる。
  - 2 自筆の場合、保護者及び本人の押印を省略することができる。

## 追選考受検願

令和 年 月 日

千葉市立高等特別支援学校長 様

志願者氏名

保護者氏名

下記の理由により追選考を受検したいので、提出します。

記

本選考を受検できなかった理由

|  |
|--|
|  |
|--|

上記のことを了承していますので、お願いします。

立

学校長

印

### 注意

- 1 本検査を受検できなかった理由を証明する書類を添付すること。
- 2 追選考の2日前までに志願する高等特別支援学校に提出すること。

## 入学確約書

令和 年 月 日

千葉市立養護学校長 様

受検番号

志願者氏名

印

保護者氏名

印

このたび、本人が千葉市立養護学校高等部普通科の入学許可候補者となりましたが、相違なく入学しますので、本人及び保護者連署のうえ、ここに入学確約書を提出します。

### 注意

- 1 志願者が未成年の場合、本人の押印を省略することができる。
- 2 自筆の場合、保護者及び本人の押印を省略することができる。

## 入学確約書

令和 年 月 日

千葉市立高等特別支援学校長 様

受検番号

志願者氏名

印

保護者氏名

印

このたび、本人が千葉市立高等特別支援学校普通科（職業コース）の入学許可候補者となりましたが、相違なく入学しますので、本人及び保護者連署のうえ、ここに入学確約書を提出します。

### 注意

- 1 志願者が未成年の場合、本人の押印を省略することができる。
- 2 自筆の場合、保護者及び本人の押印を省略することができる。

## 入学辞退届

令和 年 月 日

千葉市立 学校長 様

受検番号

志願者氏名

印

保護者氏名

印

私は都合により、入学を辞退するので、お届けします。

上記のことを了承しています。

令和 年 月 日

立

学校長

印

- 注意
- 1 志願者が未成年の場合、本人の押印を省略することができる
  - 2 自筆の場合、保護者及び本人の押印を省略することができる。



~~~~~

議 案 説 明

令和6年度千葉市立養護学校高等部及び高等特別支援学校入学者選考要項について、千葉市教育委員会組織規則第8条第9号の規定により、議決を求めるものであります。

令和5年7月19日

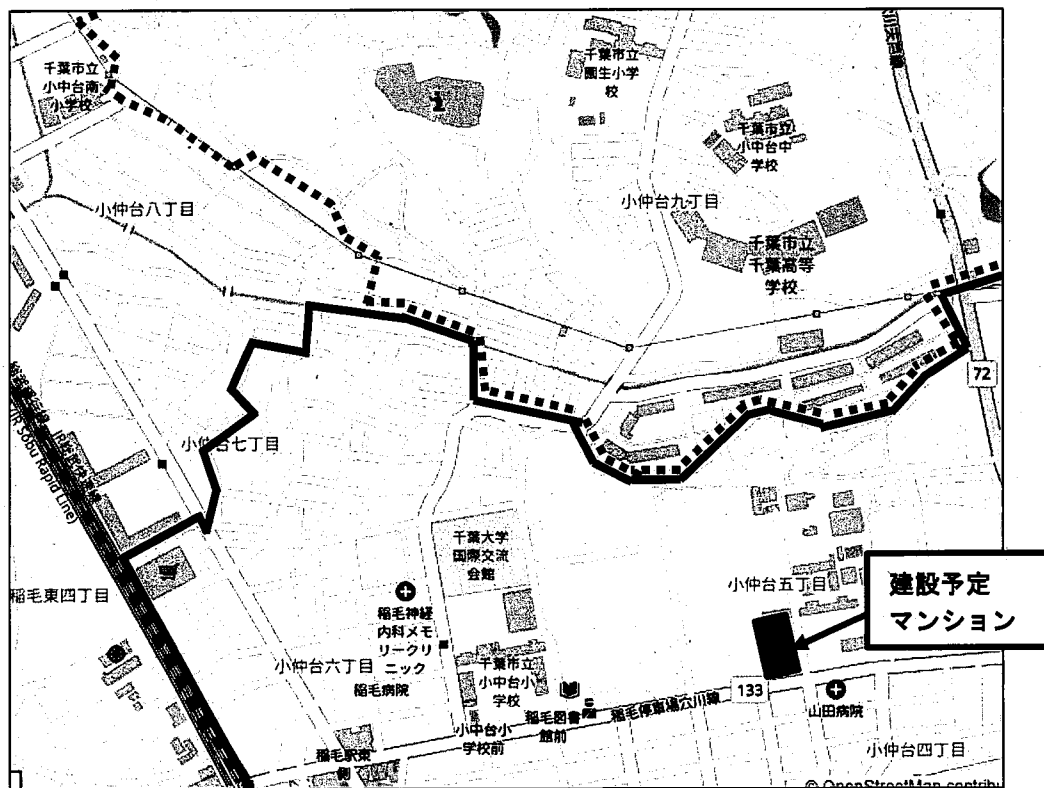
令和5年千葉市教育委員会会議第7回定例会

[参考資料]

議案第30号関係・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

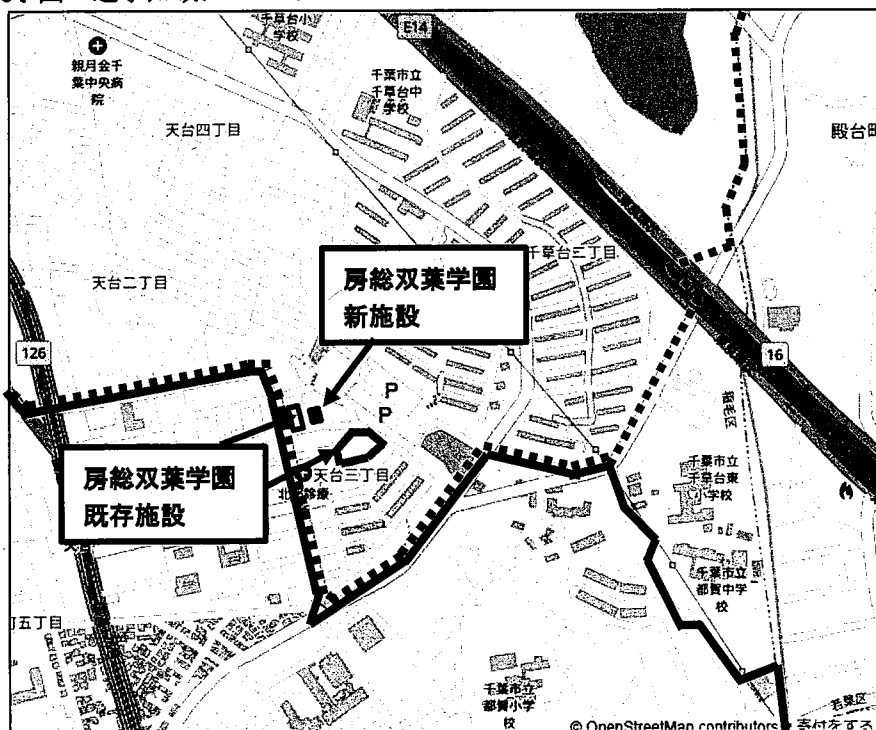
千葉市教育委員会

小中台小学区の開発地域の通学区域について



※小中台5丁目マンション建設予定地から園生小 1.4 km 徒歩17分  
 ..... 内 園生小学区      \_\_\_\_\_ 内 小中台小学区

房総双葉学園の通学区域について



※房総双葉学園新施設から都賀小 0.7 km 徒歩10分  
 房総双葉学園新施設から都賀中 0.7 km 徒歩10分  
 ..... 内 千草台小学区      \_\_\_\_\_ 内 都賀小学区

## 新旧対照表（千葉市立小学校、中学校及び特別支援学校の通学区域に関する規則の一部改正）

千葉市立小学校、中学校及び特別支援学校の通学区域に関する規則（昭和44年千葉市教育委員会規則第1号）の一部を次のように改正する。

改正前			改正後		
第1条～第3条（略）			第1条～第3条（略）		
別表第1			別表第1		
中学校区	小学校区	通学区域	中学校区	小学校区	通学区域
千葉市立加曾利中学校～千葉市立緑町中学校	(略)	(略)	千葉市立加曾利中学校～千葉市立緑町中学校	(略)	(略)
千葉市立小中台中学校	千葉市立園生小学校	園生町の一部、宮野木町の一部、小中台町の一部、 <u>小仲台5丁目</u> の一部、 8丁目25～27番、9丁目	千葉市立小中台中学校	千葉市立園生小学校	園生町の一部、宮野木町の一部、小中台町の一部、 <u>小仲台5丁目830番10号、30号、31号</u> 、 8丁目25～27番、9丁目
	(略)	(略)		(略)	(略)
千葉市立花園中学校～千葉市立稲毛中学校	(略)	(略)	千葉市立花園中学校～千葉市立稲毛中学校	(略)	(略)
千葉市立千草台中学校	千葉市立千草台小学校	千草台1、2丁目、天台町、天台2～6丁目（3丁目4番1号、 <u>5番20号</u> を除く。）、萩台町、穴川3丁目の一部、園生町の一部	千葉市立千草台中学校	千葉市立千草台小学校	千草台1、2丁目、天台町、天台2～6丁目（3丁目4番1号、 <u>5番19号、20号</u> を除く。）、萩台町、穴川3丁目の一部、園生町の一部
千葉市立幸町第一中学校～千葉市立幕張西中学校	(略)	(略)	千葉市立幸町第一中学校～千葉市立幕張西中学校	(略)	(略)
千葉市立都賀中学校	千葉市立都賀小学校	作草部町の一部、作草部1、2丁目、椿森3丁目の一部、椿森4、6丁目（市立院内小学校通学区域を除く。）、天台1丁目、天台3丁目4番1号、 <u>5番20号</u> 。ただし、椿森3、4、6丁目については市立椿森中学校通学区域とする。	千葉市立都賀中学校	千葉市立都賀小学校	作草部町の一部、作草部1、2丁目、椿森3丁目の一部、椿森4、6丁目（市立院内小学校通学区域を除く。）、天台1丁目、天台3丁目4番1号、 <u>5番19号、20号</u> 。ただし、椿森3、4、6丁目については市立椿森中学校通学区域とする。
	(略)	(略)		(略)	(略)
千葉市立千城台南中学校～千葉市立高洲中学校	(略)	(略)	千葉市立千城台南中学校～千葉市立高洲中学校	(略)	(略)
以下（略）			以下（略）		

備考 改正箇所は、下線が引かれた部分である。

### 附 則

この規則は、令和6年4月1日から施行する。ただし、千葉市立千草台小学校の項及び千葉市立都賀小学校の項の改正規定は、公布の日から施行する。

令和5年教育委員会会議第7回定例会出席者(教育委員会室)

